

今日は、一日中使って、エコロード見学に行きました。

最初に、やんばる野生生物保護センターに行きました。そこでは、少しシーターを見ました。そのあとは、自由時間を十分くらいもらって自由に調べました。私はリニウキニウイノシシについて調べました。すると、リニウキニウイノシシは、本土のイノシシと比べてすごくこがらなことがわかりました。それに、平均じゅう命が二才と、とても短いですがそれは、あなやてっぽうで殺されたためです。殺さなければ十年くらい生きるそうです。

ヤマガメロードキル対策箇所で、カメラたちが、みぞにおちても大丈夫な工夫がされているのを見て、とてもいいアイデアだなと思いました。

国道58号線起点は、実はそこが本物の起点じゃなく、かごしま県にあるそうです。これは考えてもいなかっただので、びっくりしました。

た。奥やんばまの里で昼食をとったあと、カニさんトンネルを見ました。私は、全部のカニが、カニさんトンネルを通ると思っていたけど、それがすごく少なくて、全体の一割ぐらいで、とってもおどろきました。じゃあ他のカニはみんな死ぬのかということでもなく、カニさんおたすけ隊がちゃんと海までつれていってくれるということでした。えらいなと思います。

最後にウミガメ産卵箇所に行きました。たまごからかえったカメは、光をめざしていくので、人のつくったでんきなどに進んでいくので、新しくかいはつしたそうです。とてもすごいです。

今日は、いろいろ、道路のことや、自然についてわかったので、よかったです。